**平成28年度**

**埼玉県精神保健福祉士協会学術集会**

**開催及び演題募集について**

(公社)日本精神保健福祉士協会埼玉県支部

埼玉県精神保健福祉士協会

支部長・会長　　塚本　　哲司

季夏の候、会員皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当協会学術集会は平成25年より開催し、今年度で4回目の開催となります。毎年7～8名の会員の方々から貴重な研究発表・実践報告をいただくとともに、多くの方々にご参加いただき、実践を学ぶ場としてご好評いただいております。本協会としましては、引き続き実践と研究のさらなる連携と循環、それによる実践の質の向上、また、研究においても実践現場とコミットした研究を行うことが可能となると考えております。

　テーマは昨年に引き続き、「自身の実践を振り返る」こととし、「活動・実践報告」を中心とした集会を持ちたいと考えております。是非多くの皆様の参加をお待ちしております。

記

１　日　程：2016年11月27日(日)　9:30(受付) ～16:00

２　会　場：(財)全電通埼玉会館（あけぼのビル）会議室501

３　発表形式：15分発表、10分質疑応答(全体持ち時間25分)

４　プログラム：第一部：研究発表・実践報告（7題程度）

　　　　　　　　第二部：講演「やってみよう実践報告・調査研究（仮題）」

　　　　　　　　　　　　講師　森田久美子氏 （立正大学）

　　※ なお終了後懇親会を予定しています。

５　演台発表申し込み：埼玉県精神保健福祉士協会のHPよりデータをダウンロードいただき、所定の通りお申し込みください。（URL：<http://www.saitama-psw.jp/>）

以上

※演題発表者を含む詳細なプログラムは、10月中旬を目途にご案内いたします。

※演題発表をお考えの方は、事項をご参照ください。

**演題申込については裏面参照**

**～埼玉県精神保健福祉士協会学術集会で発表を考えていらっしゃる皆さまへ～**

1. **対象者**

・研究発表等の経験が少ない若手・中堅の方

・自身の実践を纏めることで次の実践に活かしたいと考えている方

・将来学会等での発表を考えており、研修の場として発表したい方

・その他

1. **発表の内容について**

・内容は実践報告的な内容でOKです。

・発表テーマは精神保健福祉領域または関連領域であればOKです。

1. **希望者に対する事前・事後相談体制について**

・事前・事後相談を希望される方には相談担当者とメール相談が可能です。

・希望の有無をエントリーシートに記入ください。

・相談は本協会の学術委員または役員が担当します。

・相談担当決定後、担当者から直接メール連絡させていただきます。

1. **申し込み方法について**

・埼玉県精神保健福祉士協会のHPからエントリーシートをダウンロードして、必要事項を記入後、下記期限までに以下のメールアドレスまでに送付ください。

　**［エントリーシート提出期限］２０１６年１０月５日（水）**

　　info@saitama-psw.jp（当協会学術集会事務局）

　 ※ なおメールの件名には「第4回埼玉県PSW協会学術集会発表希望」と記入ください。

・採否及び連絡調整のためのメールを担当者からいたします。（10月５日以降）

1. **発表方法について**

・発表時間：15分、質疑応答：10分（持ち時間25分）

・パワーポイントの使用は可能です。

1. **発表までの手続き**

・別紙の書式に準じた抄録の提出をお願いします。（倫理面の査読をいたします。）

・資料配布希望の方は、印刷してご持参ください。（事務局でのPPT資料の配布はなし。）

　**［抄録原稿提出締切日］　２０１６年１１月４日(金)**

|  |
| --- |
| 不明な点は事務局までメールでお問い合わせください。当協会事務局：info@saitama-psw.jp　学術集会事務局担当者：忽滑谷・鈴木 / NPO法人じりつ学術集会委員長 相川　章子（聖学院大学） |